

本資料は、当社の事業、業績等を説明する為の参考資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。
本資料の権利は当社に帰属します。また、無断複製を行わないようお願い致します。

2013年3月期通期決算 説明会資料

2013年5月15日
株式会社ビーマップ
代表取締役社長 杉野文則



4316

- 会社名 株式会社ビーマップ
- 所在地
〒101-0047
東京都千代田区内神田2-12-5
- 創立 1998年9月4日
- 資本金1,854百万円
- 株式数32,108株（うち自己株式9株）
- 役員8名
- 従業員 54名
※2013年3月31日現在

■ 役員

代表取締役社長	杉野 文則
取締役	籠浦 光
取締役	柴本 猛
取締役	松尾 益次郎
取締役	棗田 眞次郎
常勤監査役	小山 信行
監査役	小林 義典
監査役	小林 弘樹

■ 主な取引先

NTTブロードバンドプラットフォーム、
その他NTTグループ各社（NTTルパルク、NTTドコモ、NTT東日本他）、
ジェイアール東日本企画、
ゼンショー、日本テレビ放送網、テレビ朝日、毎日放送、ヤフー、
味の素、デンソーコミュニケーションズ、
三光マーケティング他

ビーマップの事業ドメインは

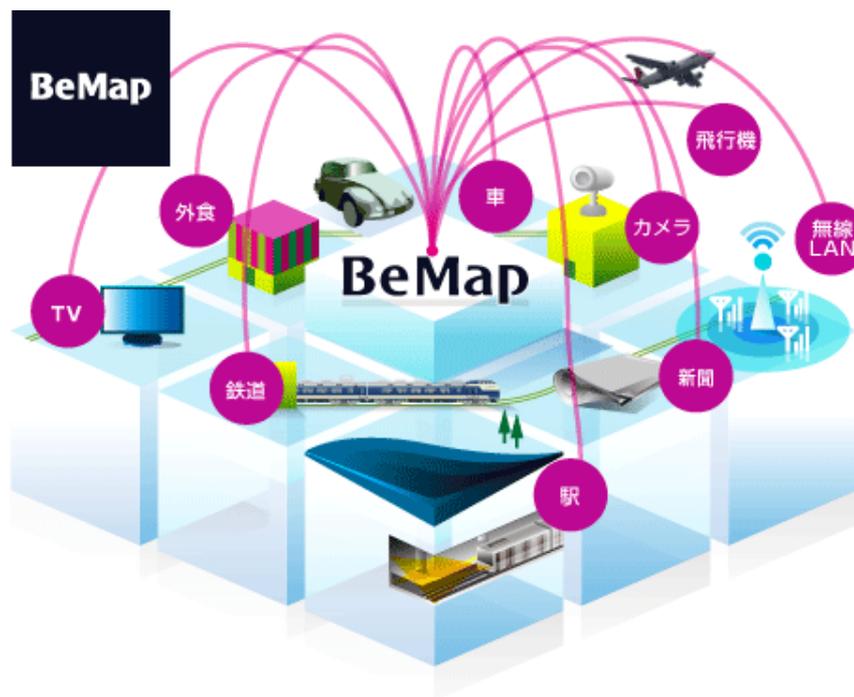
多種多様なモバイル端末へのコンテンツサプライを可能にする
ソフトとサービスの提供

Best Mobile Application Producer



～社会インフラ間クロスメディアのハブとなる～

送客・創客による
ビジネスメリット



ユーザーの
新たな用途

モバイル
コミュニケーション
インフラ

当社は創業以来ずっと、モバイル環境とユーザー用途の進化を見据え、「近い将来にこうなるであろうITライフ」を創造する先駆者を目指しています。

2013年3月期の決算概要



クロスメディア事業の無線LANを中心に増収となり、
過去最高の業績となりました。

(単位:百万円)

	2012年3月期	2013年3月期	増減	前期比
売上高	1,008	1,273	+265	26.2%
営業利益	-54	+74	+128	NA
経常利益	-51	+77	+128	NA
当期純利益	-70	+56	+126	NA

1) 第2四半期会計期間以降連続して四半期営業利益を計上

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
営業利益	△34百万円	+9百万円	+25百万円	+73百万円

2) 継続企業の前提に関する記載を解消

四半期ベース営業利益の定着化・見込みを踏まえて、平成20年3月期決算以来の継続企業の前提に関する記載を解消

3) 無線LAN事業におけるビジネス機会のさらなる増加

スマートフォンの爆発的ヒット・無線LANホットスポットの拡大に伴い、通信事業者によるインフラ投資と、サービス企画・構築が活発化。

10年以上にわたり無線LAN関連サービスに関わってきた当社の強みを存分に発揮するビジネスチャンス。通信事業者・流通事業者向けの大型案件が相次いでいる。

4) 事業間シナジーの創出

無線LAN事業と、当社の他事業を連携させたサービス機会も生まれている。

例えば、「山手線トレインネット」・「山手線エキナカネット」といった、交通機関におけるネットアクセスインフラなど。その他、放送・飲食・流通との連携も模索中。

5) 事業推進体制の強化

事業別組織に改編し、収支管理を見やすくするとともに、無線LAN事業への人材集中、増員により体制強化を継続。(※期末日比較の人員は減だが期中平均では増員。)

2011.3期(個別)

資産合計／負債純資産合計: **915**

(単位:百万円)

負債合計: 86	
現金及び預金 591	株主資本合計: 828
売掛金・たな卸資産・ その他流動資産 193	
固定資産: 131	

自己資本比率
90.4%

2012.3期(個別)

資産合計／負債純資産合計: **861**

期末の大型案件の集中により膨らんでおります。

負債合計: 103	
現金及び預金 536	株主資本合計: 757
売掛金・たな卸資産 その他流動資産 228	
固定資産: 96	

自己資本比率
87.9%

2013.3期(個別)

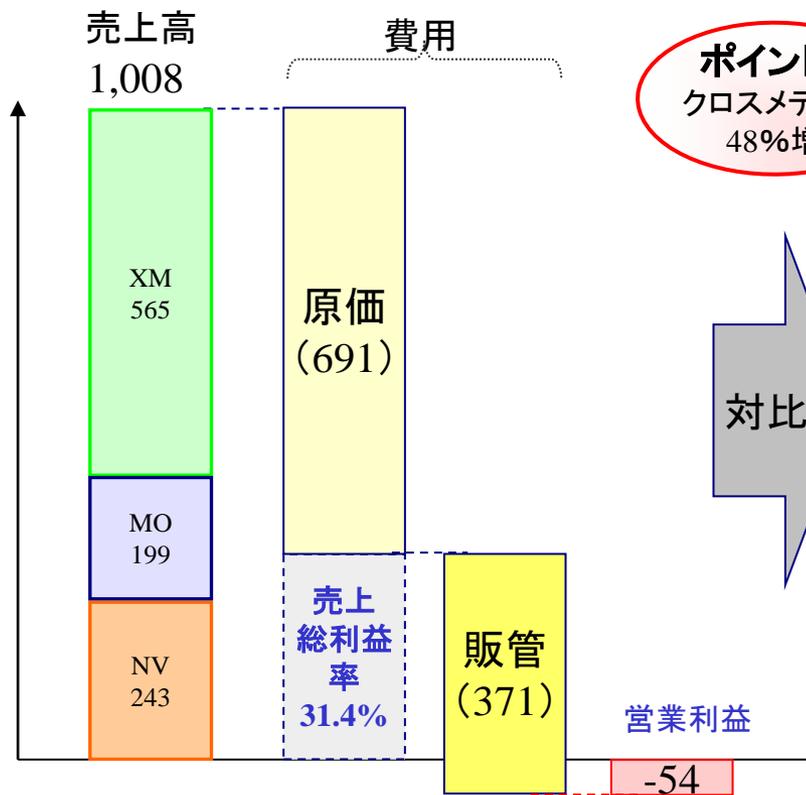
資産合計／負債純資産合計 **1,215**

流動資産合計: 1,071

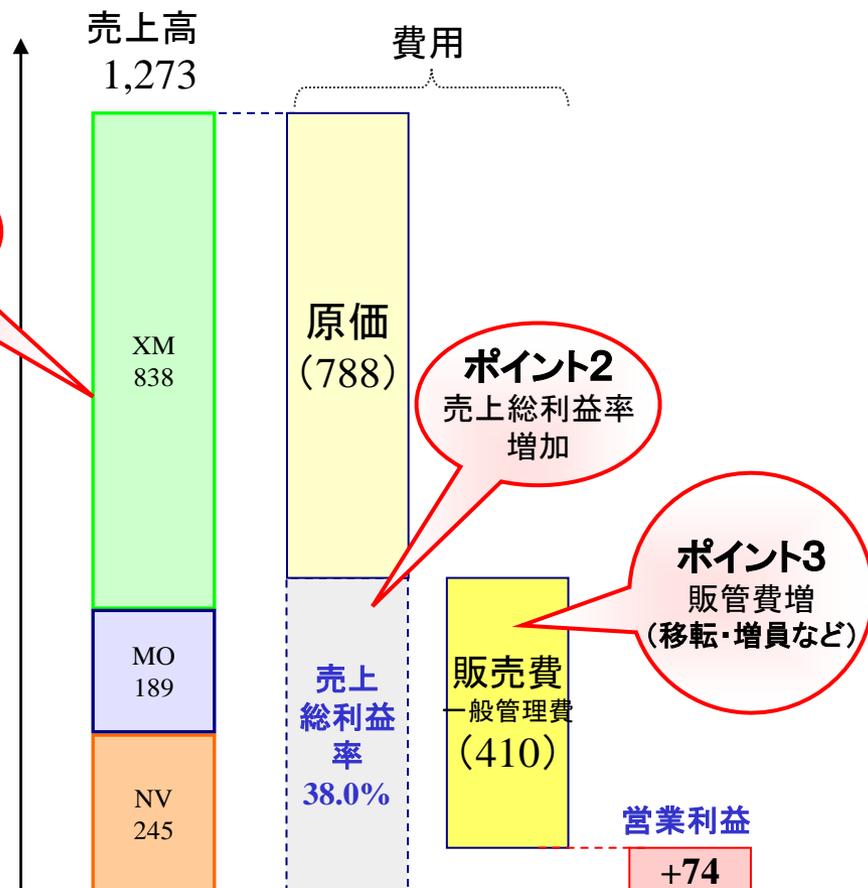
現金及び預金 441	負債合計: 401
売掛金・ たな卸資産・ その他流動資産 630	株主資本合計: 814
固定資産: 144	

自己資本比率
66.9%

前期の実績 (2012年3月期通期)



今期の実績 (2013年3月期通期)



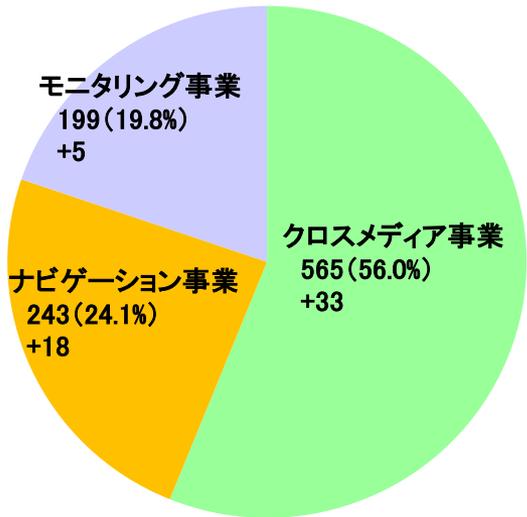
(単位: 百万円)

結果:
販管費増を吸収し
営業利益回復

(単位: 百万円)

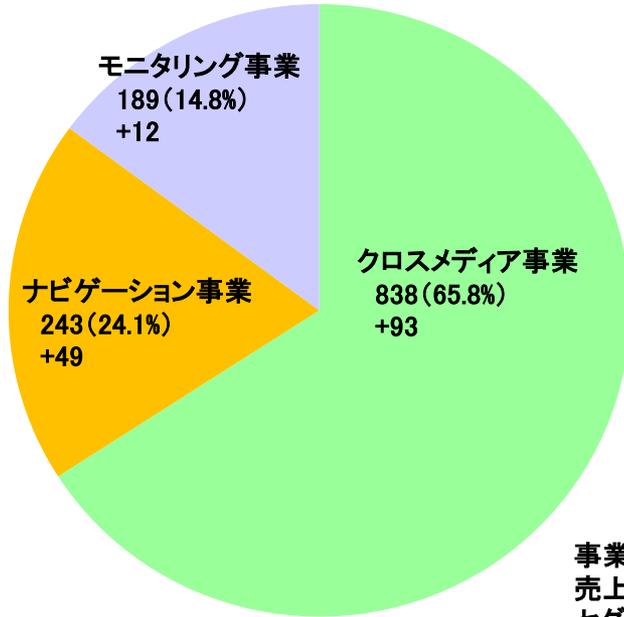
クロスメディア事業が牽引し、
全事業部門で黒字化(全社費用配賦後)を達成。

2012年3月期
売上高合計: 1,008百万円
営業利益: -54百万円

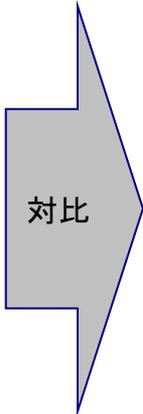


全社費用: 111

2013年3月期
売上高合計: 1,273百万円
営業利益: +74百万円



全社費用: 81



事業分野名称
売上高(構成比率)
セグメント利益
(単位: 百万円)

＜全体＞売上高838百万円(前期565百万円)

営業利益93百万円(同+33百万円)

①無線LAN関連事業が引き続き拡大中。前年比で増収・増益。

②TVメタデータ事業においては伸び悩む。

サービス	内容	活動
無線LAN関連事業	無線LANに関するアプリケーションの企画・開発	<ul style="list-style-type: none"> ■エヌ・ティ・ティ・ブロードバンドプラットフォーム(株)との協力体制のもと、通信事業者・流通事業者を始め多くの無線LANスポット提供会社への事業展開。 ■スマートフォンの急増によるトラフィック対応のため、通信事業者による無線LANネットワークの構築が急増し、管理系システム、アプリケーションなどの当社への引き合いが急増。
メタデータ事業	TV放送内容をテキスト化するサービス	<ul style="list-style-type: none"> ■TV局、広告代理店、シンクタンク、通販サイトなど、様々な事業会社へ提供 ■ハードメーカー、通信事業者へASP事業

※営業利益は、全社経費を除いた数値を記載しております。

＜全体＞売上高245百万円（前期243百万円）
 営業利益49百万円（同+18百万円）

- ① 今後携帯電話での課金ビジネスが大きく変わることを視野に入れ、サービス多様化へ。その一つとして、スマートフォン向け情報提供サービス「山手線トレインネット」・「山手線エキナカネット」の試行。
- ② 道路関連事業は、古地図復元サービス「今昔散歩」を継続。

サービス	内容	活動
鉄道ナビ関連事業 「えきねっと/ JRトラベルナビゲータ」	株式会社ジェイアール東日本 企画向け時刻・乗り換え案内 システム等の提供 鉄道事業者の無線ネットワー クサービスの支援	<ul style="list-style-type: none"> ■ 携帯電話向けサービス、インターネット予約サイトの開発と、継続的な運営・機能向上。 ■ (株)JR東日本企画様を通して、JR東日本グループ各社に対して安定したサービスをご提供。
位置情報・道路ナビ 関連事業 「びあはーる」 「今昔散歩」	位置情報モバイルサービス ナビゲーションシステム企画・ 提供	<ul style="list-style-type: none"> ■ びあはーるについては、前期からの継続案件の受注にとどまる。 ■ 江戸・明治時代の古地図を現代地図と重ね合わせ、歴史の変遷を楽しむサービスを一昨年より開始。

※営業利益は、全社経費を除いた数値を記載しております。

＜全体＞売上高189百万円（前期199百万円）
営業利益12百万円（同5百万円）

①大手外食チェーン店向けの出荷がやや低下。一方で、大手小売りチェーンなどの新規案件がスタート。

代理店等との協力によるASP拡販は、ほぼ予定通りに推移。

サービス	内容	活動
遠隔監視事業 「モニタリング倶楽部」	インターネットを使った画像閲覧サービス	■ 外食産業や駐車場などASP機能の追加により、営業活動を強化

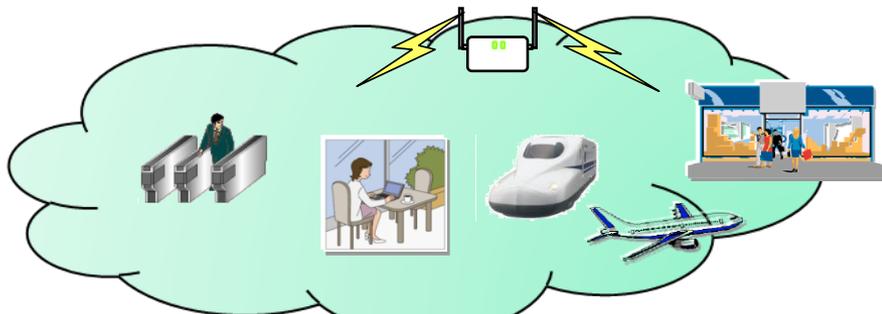
※営業利益は、全社経費を除いた数値を記載しております。

課題		対応状況
1	<p>全社的収益管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業・プロジェクトの個別収益性管理 ・費用管理の徹底・間接コストの抑制 	<p>無線LANの事業強化に伴い、人材面を中心とする経営資源の集中に取り組んでいる。個別原価管理、工数管理の徹底により、低収益プロジェクトを大幅に削減した。無線LANの大型案件が並行して進捗しており、引き続き、品質管理と原価管理の徹底に取り組む。原価以外の経費についても、メリハリを付け抑制に取り組む。</p>
2	<p>既存取引先との関係強化、および提供サービスの多様化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顧客ニーズの深耕による持続的な取引 ・多様なサービスの横展開、別業種の顧客候補への横展開 	<p>各事業分野の主要顧客との関係強化は継続的に取り組んでいる。クロスメディア事業については10年以上の協業が現在の基盤となっている。ナビゲーション事業については当社設立以来の取引関係を継続している。モニタリング事業については、既存の飲食店を基盤としつつ、ASPの販売強化に取り組んでいる。</p>
3	<p>製品・技術革新への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術革新によるプラットフォームの変更・リニューアル ・競合他社に対する比較優位性、ポジショニング ・知的財産の管理 	<p>モバイル業界全体において、スマートフォン対応へのシフトを求められており、当社は、無線LANインフラに関わる事業分野に取り組んできたことが、通信・鉄道・流通・外食・放送事業者などから評価されており、今後の成長の鍵と理解している。当社の先行者優位の立場を生かしつつ、知的財産の権利化に取り組む。反面、フィーチャーフォン向けに頼る事業の一部は縮小のリスクがある。</p>
4	<p>優秀な人材の継続的な確保・育成</p>	<p>前年下期より、無線LAN関係の体制強化を継続中。中途採用中心から、新卒採用と育成に比重を移す。</p>

分野別事業内容

無線LANコンテンツ配信事業

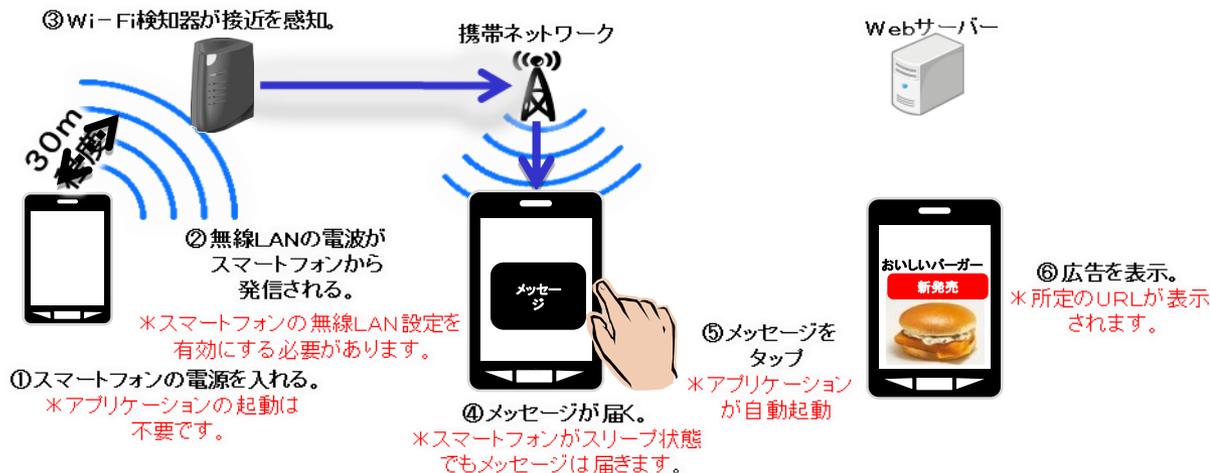
コンテンツ配信システム



※無線スポットは駅周辺から航空機・列車内・コンビニ・外食

スマートプッシュ

・無線LANを活用したPush型コンテンツ配信システム



各種スタンプラリー



ナビゲーション事業 JRトラベルナビゲータ

事業概要

JR東日本グループより経路探索ソフトJRトラベルナビゲータのソフトウェア開発・運用保守を受託。
 携帯電話向けサービスの共同運営、インターネット向け予約サイトの運用保守を受託。

トラベルナビゲータエンジン



- 既存機能を強化し、新たなコンシューマ向けサービスを提供
- 「えきねっと」への展開

JRトラベルナビゲータ



- ・乗換検索を中心としたトータルな乗換検索サービスやオリジナル機能“カウントダウンレイン”機能の展開
- ・フィーチャーフォンからスマートフォンへの市場動向に合わせた、サービスの展開、収益モデルのシフト
- ・次世代の交通情報のあり方の模索

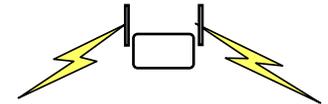
旅行・周辺ビジネス



- ・インターネット向け予約サイト
- ・電子マネーなどの決済
- ・周辺情報やクーポン、ポイントとの連携



ASPを通してビジネスユースシーンへの展開



- ・ASP(XML)サービスによる法人向け市場へ進出し、新たな収益の柱に
- ・旅費精算や電子マネーとの連動
- ・無線LAN事業との連携で鉄道事業者向けトータルソリューションへの成長

ナビゲーション事業 駅・列車のIT化

山手線での無線LAN 実証実験へ企画・開発でサポート。



トップ画面



車両外からは



現在位置

車両内からは



混雑状況、温度

クーポン

ニュース

エンタメ

駅・乗換案内



運行情報

ホーム案内

エキナカ

マチナカ

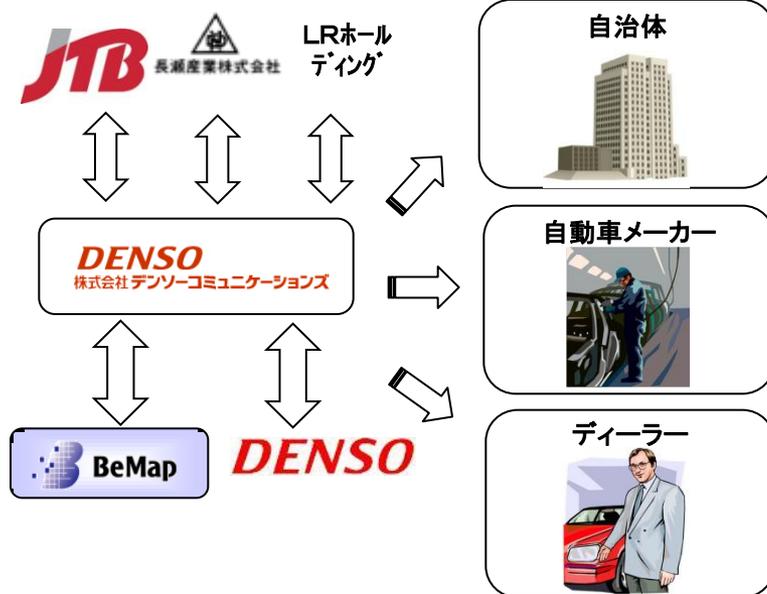
路線案内
JRトラベルナビゲータ

ナビゲーションサービス事業 自動車関連

事業概要

デンソー・長瀬産業・JTB・LRホールディングと共にデンソーコミュニケーションズを設立。
 自動車旅行支援サイト「びあはーる」を運営。ASPとしての提供事業。
 デンソーコミュニケーションズを通しての事業展開。

ドライブポータル



TVメタデータ

- テレビ番組の放送内容をデータベース化 ⇒ テレビ情報検索サービス「MetaTV」

テレビから発信される膨大な情報を即座に検索できる、世界で唯一のサービスを提供



局名	放送日時	番組名	ヘッドライン	時間	再生
TBS	2006/11/08 18:00	イブニング・ファイブ	安倍首相・党首討論	00:02:44	再生
安倍首相が、自民党・中川政調会長の格保有機論発言を容認する考えを示した。民主党・小沢一郎代表、安倍首相の国会発言。民主党・高木義明副委員長の会見。 タイムコード:18:08:23 - 18:11:07					
NHK	2006/11/08 19:17	ニュース7	安倍首相・党首討論		
安倍首相が、自民党・中川政調会長の格保有機論発言を容認する考えを示した。安倍首相、民主党・小沢代表の国会発言。 タイムコード:19:17:49 - 19:19:54					
TBS	2006/11/08 17:40	イブニング・ファイブ	自民党・小泉純一郎前首相・日本夢づくり連場で演説	00:06:42	再生
民主党10国生議員の研修会「日本夢づくり連場」で講演を行った。「使い捨ては当たり前、それが嫌なら国会議員にならないほうが良い。向上心を持ってがんばっていただきたい」と機を飛ばした。自民党・杉村太蔵議員、自民党・井筒ノブ子議員、自民党・広津素子議員、自民党・片山虎之助参院幹事長、表参館元首相、安倍首相、自民党・小野次郎議員、前衆議院議員・城内英氏、自民党・中川秀道幹事長のコメント。 タイムコード:17:40:40 - 17:47:22					

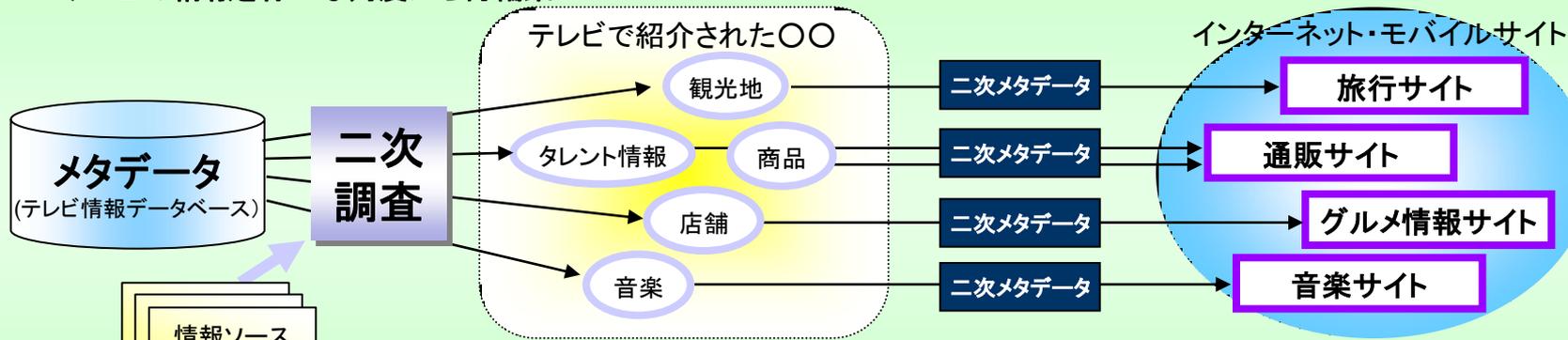
シーン再生



さらに、検索結果から、企業内の録画サーバに録画した映像の見たいシーンを即座に再生

- テレビの情報を再編集し提供 ⇒ ネットとテレビの融合を加速させる「二次メタデータ」

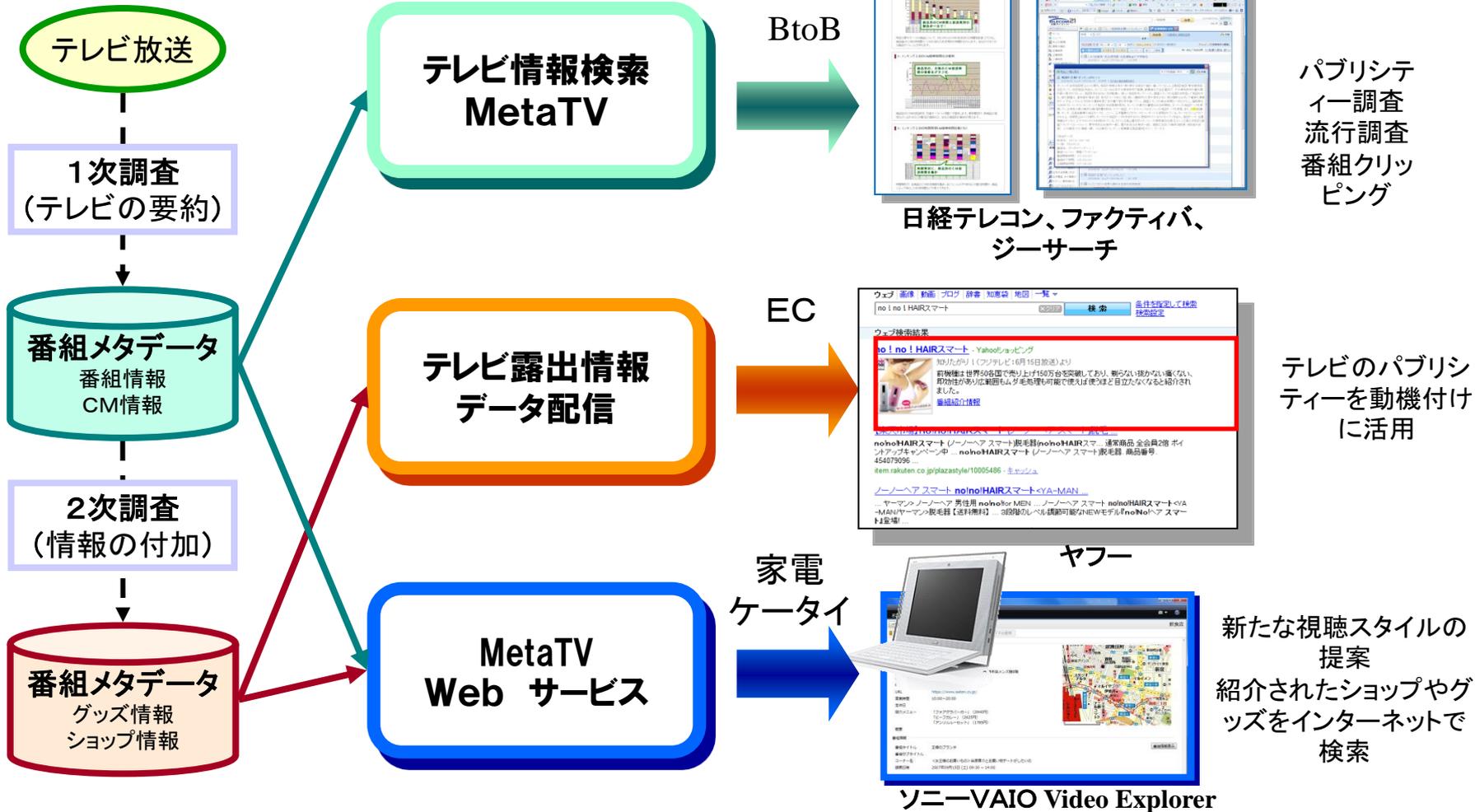
テレビの情報を様々な角度から再編集



テレビで放送された注目度の高い情報をネットサービスに提供

※テレビ局、大手企業、広告代理店、ECサイト、PCメーカーへ提供。

提供するTVメタデータサービス 例

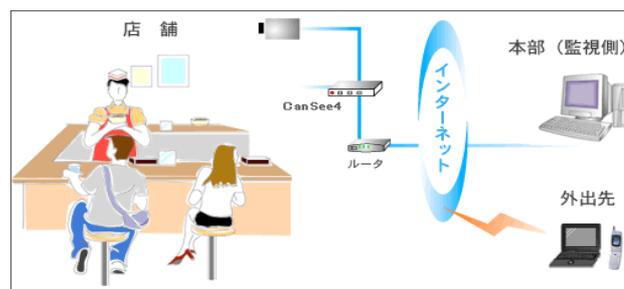
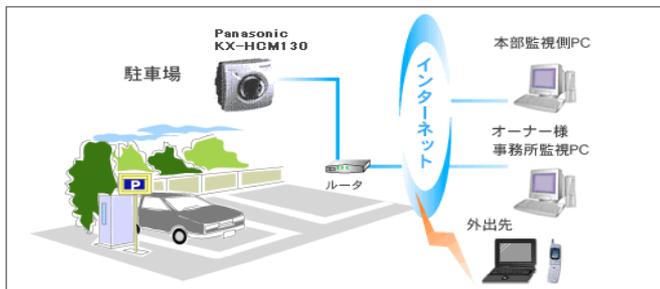
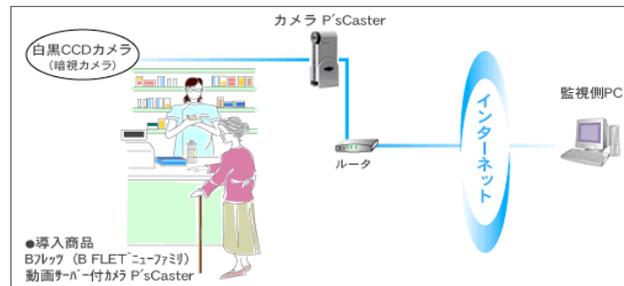
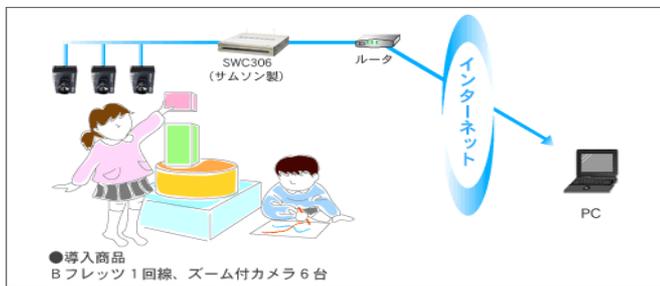


画像配信サービス概要 —モニタリング倶楽部—

事業概要

- インターネット／ウェブカメラを活用し遠隔地を監視するシステムを提供。
- 大手飲食店、コンビニ、駐車場、アパレルメーカー、学校等へ導入。
- 販売は直販に加え、販売提携先のNTTグループが販売。

動画配信システムイメージ図



復元古地図・歴史コンテンツASPサービス

「今昔散歩」は主に東京を中心とした江戸時代や明治時代の地図を現代の地図と重ね合わせて見る事ができるAPPです。iPhoneアプリとして、無料ダウンロード9位の実績をあげました。いろいろなテレビ・雑誌・インターネットでご紹介いただいております。

スマートフォン向けアプリケーション

ASPサービス



現代



江戸



江戸部分拡大

不動産等での活用



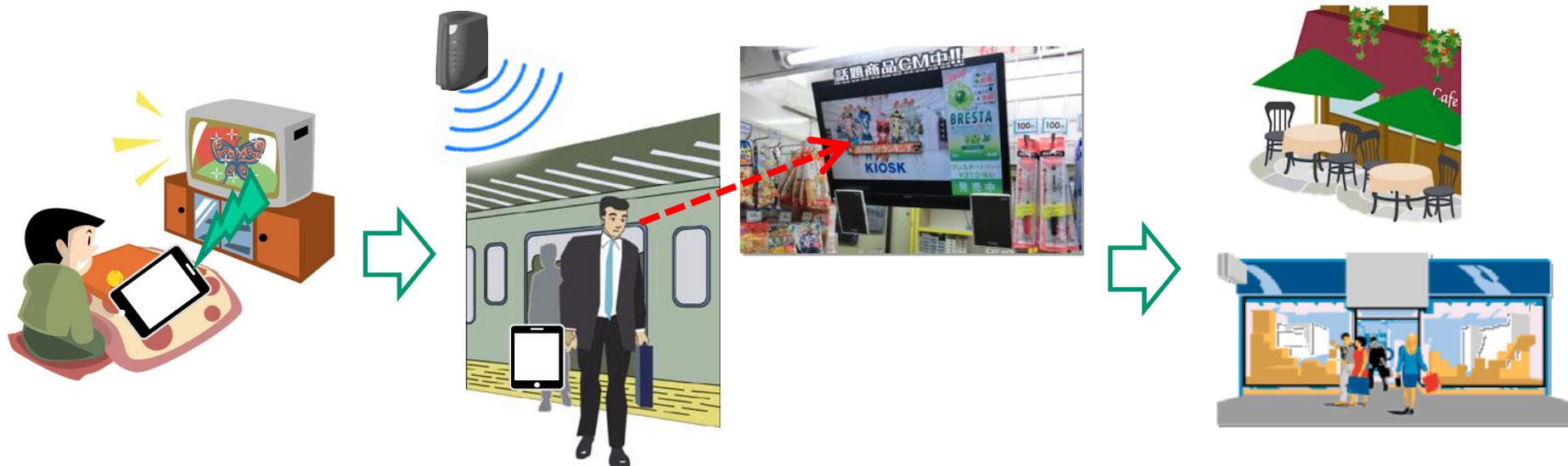
観光等への活用



今後の取り組みと各事業の位置付け

生活導線を通したコンテンツ配信インフラ提供

TVメタデータ、無線LAN、交通、外食、流通(O2O2O オンエア・ツー・オンライン・ツー・オフライン)といった当社の生活導線上にある顧客をスマートフォンを通してつないでいくシステムを構築します。



テレビ

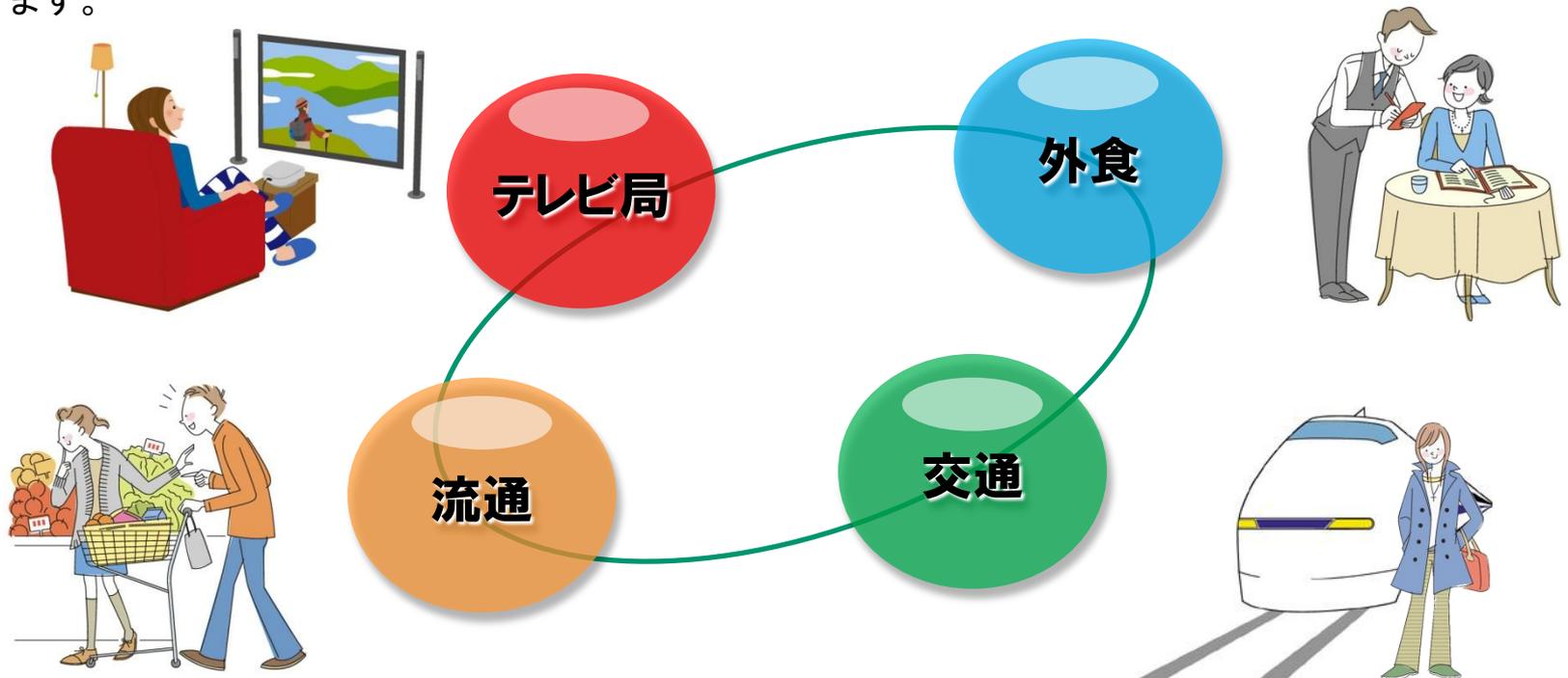
ソーシャル

動線

流通・外食他

異業種間を繋ぐ

複数の業種を繋ぐ事により、利用者の生活シーンの様々な場所で「利用者にとって役に立つ情報」を提供し、一環した情報提供サービスを目指します。
当社の顧客は、各分野のトップ企業です。各企業を繋ぎ新たなビジネスモデルの構築をすすめます。



2014年3月期 業績予想



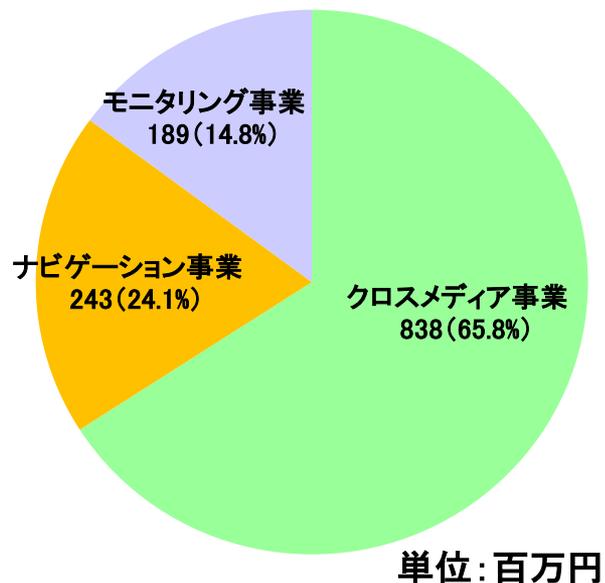
(単位:百万円)

	2014年3月期 予想	2013年3月期 実績	増減	前期比
売上高	1,500	1,273	+227	+17.8%
経常利益	+90	+77	+13	+16.8%
純利益	+70	+56	+14	+25.0%

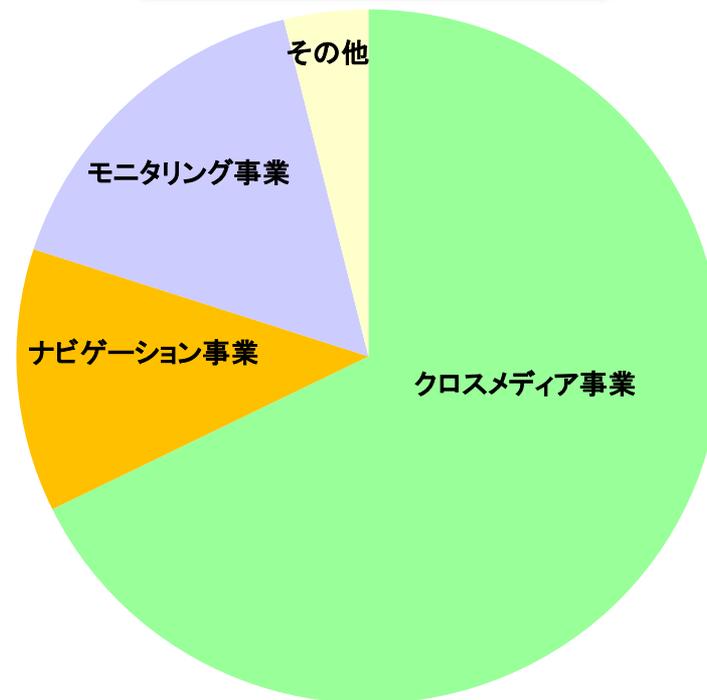
売上高	無線LAN関連が引き続き受注環境が活発な状況 大型設備投資案件が一巡し、運用・サービスを重点に取り組む。
営業利益 経常利益 純利益	製造原価:運用/ASP等は利益率向上見込まれるが、開発等は保守的に想定 販売費・一般管理費:人員増・移転に伴う固定費増は考慮しつつ、抑制に努め、一定の利益を確保する。法人税は繰越欠損金による軽減。

前期に引き続き、無線LANを中心にクロスメディア事業が売上の大きな割合を占める予定。

2013年3月期
売上合計1,008百万円



2014年3月期(見込)
売上合計1,500百万円



※従来、クロスメディア事業分野に含まれていたTVメタデータ関連の数値については、全社に占める比率が低下したため、その他事業として計上いたします。その他事業には、アニメ関連等の数値も含まれます。

① 前期に獲得したプロジェクト・顧客の拡大展開

- 通信事業者・流通事業者等向けに展開した無線LANインフラをベースにしたサービスの提供。
- モニタリング事業で獲得した新規顧客の、全国の店舗・設備への提供。

② 各事業の連携による、既存主要顧客へのクロス提案

- 既存顧客に対する、当社サービスの多様な提案。
 - ✓ 鉄道における、駅周辺地域情報のスマートプッシュ、スマホナビゲーション。
 - ✓ モニタリング顧客へのWi-Fiスポット、スマートプッシュ販促システム。
 - ✓ Wi-Fiスポット導入先への、モニタリングサービス提供・店舗内動向分析。

③ 全社的収益管理

- 新たな付加価値を創出するサービスの企画・提案。
- 事業・プロジェクトの個別収益性管理の徹底。
- その他経費統制の実施。

④ モバイル・インフラ新技術の研究とサービス化・企画提案

- 日進月歩で進化する技術情報を常に収集し、新サービスとして顧客に付加価値提案する。

中期3カ年経営目標の見直し (検討中)



(単位:百万円)

	2013年3月期 予想(当時)	2013年3月期 実績	2014年3月期 目標	2015年3月期 目標
売上高	1,160	1,273	1,290	1,390
クロスメディア	680	838	770	830
ナビゲーション	250	245	260	260
モニタリング	230	189	260	300
営業利益	20	74	60	90
経常利益	20	78	60	90
純利益	10	56	60	90

全社数値としては、中期計画を1年先取りした実績を達成した。

事業別にみると

- ・クロスメディアは3年目の目標数値を達成
- ・ナビゲーションは1年目の数値をほぼ達成
- ・モニタリングは未達

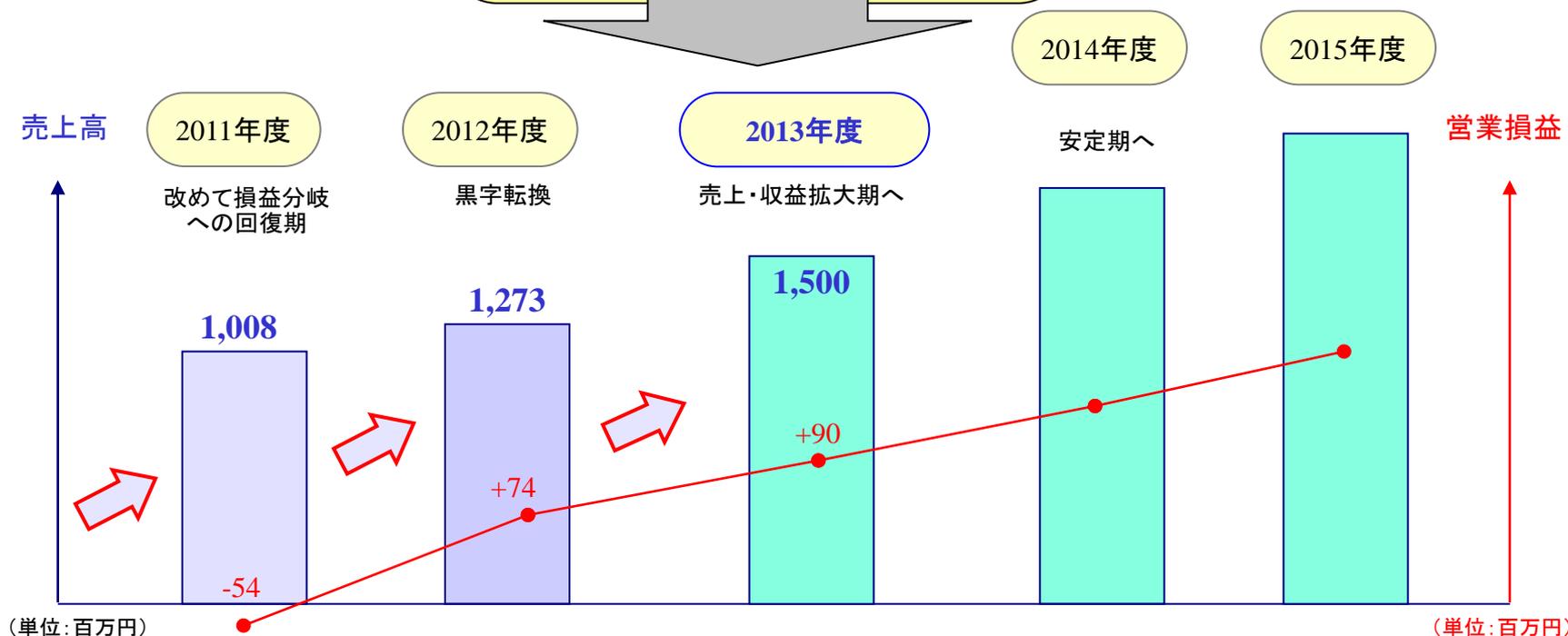


計画見直し中
(近日中に発表)

2013年度 = 黒字転換を見据えた人員・開発力強化、売上増の体制構築

前年度の基盤強化を有効機能させる取り組み

- ・受注増に向けた顧客に対する営業力強化
- ・安定した利益確保に向けた人員スキル向上
- ・全事業において無線LANとの連携を強化
- ・サービス、ライセンスを中心とした収益モデルへ



本資料は、当社の事業、業績等を説明する為の参考資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

この資料に掲載されている見通し、その他今後の予測・戦略などに関わる情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲で為した判断に基づくものです。しかしながら現実には、通常予測しえないような特別事情の発生または通常予測しえないような結果の発生等により、本資料記載の見通しとは異なる結果を生じるリスクを含んでおります。

当社と致しましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えなされるようお願い致します。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複写複製、または転送などを行わないようお願い致します。

本資料に対するお問い合わせ

株式会社ビーマップ
〒101-0047 東京都千代田区内神田2-12-5 内山ビル5F
経営管理部 IR担当（大谷）